

くらし金融 きんゆう

vol.9
2009夏号

●巻頭インタビュー

どの人生にも冒険がある

●プロスキーヤー三浦雄一郎

とてもリスクの高い運用商品の
見分け方、つきあい方

●そこが知りたい！くらしの金融知識



●連載エッセイーくらしの中の金融経済学

お茶屋の信用創造

京都大学経済研究所教授 梶井厚志

●金融教育の現場レポート

「ひと」「もの」を大切に
する心を育む体験学習

知るほど

どの人生にも冒険がある

巻頭
インタビュー

三浦 雄一郎

プロスキーヤー、クラーク記念国際高等学校校長

くらし塾
きんゆう塾

Vol.9

目次

●巻頭インタビュー	2
●そこが知りたい! くらしの金融知識	6
とてもリスクの高い 運用商品の見分け方、 つきあい方	
●連載エッセイ	11
—くらしの中の金融経済学— 〈第1回〉お茶屋の信用創造	
●おもいやり講座	14
〈vol.1〉贈りもの編	
●知るばると最前線	16
親子でたのしく学べる金融教育のイベント 金融教育フェスティバルを 全国10カ所で開催します	
●金融教育の現場レポート	18
「ひと」「もの」を大切する心を 育む体験学習	
●次代に伝えたい、くらしに根付く文化	22
水とともに生きる文化	
●経済のしくみ ゼロから知ってみよう!	24
「株式会社」ってなんだろう?	
●まんが わたしはダメサレナイ!!	26
未公開株取引詐欺	
●知るばるとラウンジ	29
都道府県金融広報委員会の活動紹介 金融広報アドバイザーの紹介	
●金融広報だより	32
第8回「金融に関する消費者教育フォーラム」を開催 作文・小論文コンクールに応募してみませんか?	
●おたよりコーナー	33
●都道府県金融広報委員会一覧	34
●知るばるとミュージアム	35
●まんが「おかねのね」	36

●題字 矢田勝美
●表紙イラスト オオノ・マユミ

アドベンチャースキーという
独自の分野を開拓し、

冒険スキーヤーとして

様々な世界記録を樹立してきた

三浦雄一郎さん。

昨年75歳でエベレストの登頂に成功し、

ギネスブックに最高齢登頂者として

登録されたニュースは

まだ記憶に新しい方も多いことでしょう。

そんな三浦さんに

冒険の魅力や未知に挑戦する

生き方についてお話を伺いました。



2008年5月26日 エベレスト山頂(8848m)
に。その登頂の第一声は「涙が出るほど辛くて、
厳しくて、嬉しい」というものだった

未知の可能性への挑戦が冒険の本質

2月にスキー場でのアクシデントで骨盤骨折という

重傷を負ったばかりの三浦さん。しかし取材当日の数日前には無事に退院をし、リハビリテーションに打ち込

む日々の中で元気な姿を見させてくれた。

「冒険は冒険家だけの特権ではないんです」と三浦

さんは穏やかに語り始めた。富士山やエベレストなど

世界7大陸の最高峰からのスキーでの滑降、そして70

歳を越えてから二度に及ぶエベレスト登頂など、超

人的な冒険人生を歩んできた三浦さんにとって冒険

の本質とは、未知の可能性への挑戦だという。

「そう考えていくと、どんな人にも冒険のあることがわかつてきます。いろんな人の冒険があつたおかげで、今の人類はあるのでないでしょうか。人類の祖先が安住の地である森林から草原へ一步を踏み出したことは、外敵に身をさらすとても危険な冒険だったはずです」

三浦さんは、何かを発明したり、科学的な発見をすることも冒険であると話す。発明や発見という未知の可能性への挑戦。そこから得られた数多くの成果があつたからこそ、私たちの暮らしが成り立っている、というのが三浦さんの持論だ。人それぞれにある冒険

既成概念にこだわらず、わが国のスキーの向上にどうて何がベストかを考え、それを追求すること。そのため父、敬三さんは、信念を貫き、わが国のスキー界に多大な業績を残した。101歳で亡くなるまで現役スキーヤーとして活動、また山岳写真家としては芸術への挑戦を続けた。生涯、己れの信念と未知の可能性への挑戦を貫く父親の生き方そのものに三浦さんは冒険心を感じて育つ。

その一つである先人たちが成し遂げた発明や発見の恩恵を受けて私たちは生活し、そこで私たちもいろいろな冒険をしている。未知の可能性に挑戦する限り、

子どもも大人も、そして女性も男性もすべての人間に

冒険があるのだ。

父から学んだ冒険の精神

三浦さんに大きな影響を与えたのは、父親の三浦敬三さん。公務員をしながら山岳スキー、山岳写

真家として残した数多くの実績とともに、その存在は、わが国スキー界の草分けとして知られている。そんな父親から三浦さんは信念とチャレンジ精神を学んだという。

「父が活躍し始めた当時のスキーといえばヨーロッ

パが主流。日本のスキーには、オリジナルのスタイルはまだ存在していませんでした。父は、そこに疑問を持ち、新しい独自のスタイルを確立したんです。当然、異端児として見られました。スキーといえばヨーロッパという当時の常識に敢えて挑んだのですから」

既成概念にこだわらず、わが国のスキーの向上にどうて何がベストかを考え、それを追求すること。そのため父、敬三さんは、信念を貫き、わが国のスキー界に多大な業績を残した。101歳で亡くなるまで現役スキーヤーとして活動、また山岳写真家としては芸術への挑戦を続けた。生涯、己れの信念と未知の可能性への挑戦を貫く父親の生き方そのものに三浦さんは冒険心を感じて育つ。

日本一がダメなら世界一になろう

そして高校、大学とスキーに打ち込んだ三浦さんは、スキー選手として活躍するようになる。しかし、転機

●三浦雄一郎(みうら・ゆういちろう)
1932年10月12日青森市に生まれる。1964年イタリア・キロメーターランセ(現在のスピードスキー)に日本人として初めて参加、時速207・084キロの当時の世界新記録樹立。2008年、75歳にして2度目のエベレスト登頂を果たす。記録映画「写真集」著書多数。クラーク記念国際高等学校校長、(社)全国森林レクリエーション協会会長、NPO法人クローバル・スポーツアライアンス理事長(財)こども教育支援財團副理事長他。

が訪れた。「日本代表としてオリンピックの出場を目指していたのですが、その夢はかないませんでした。完璧な挫折の中での冒險人生が始まりました」

やがて三浦さんは従来のスキーではなく、アドベンチャースキーという新たな分野を開き、その道を歩み始める。

「簡単に言えばスキーを使って誰もやつてない冒險をする。それがアドベンチャースキーです。今までのスキーやでは日本一になれなかつたけれどアドベンチャースキーで世界一の記録を作ろうと決心したんです」

三浦さんの選んだ道には、二重の意味で冒險がある。一つは言うまでもなくアドベンチャースキーそのものが冒險であること。そしてもう一つの冒險は、アドベンチャースキーという前例のない分野でプロとして生きることだった。

「今まで誰も足を踏み入れたことのない世界がアドベンチャースキーです。どんな課題に挑戦すべきかをプランするのも自分。そして実際にそれに挑み、成功させる競技者も自分だったのです。いわば作詞も作曲も歌も全部自分でやるシンガーソングライターのようなものでした」

三浦さんは未知の可能性への挑戦に躊躇はなかつた。数々の世界新記録に輝くアドベンチャースキーヤー三浦雄一郎。その名は世界に轟いていく。

マイナスからスタートした70歳の挑戦

「60歳になつた頃、引退しようと決めました。世界

「精神的に暗くならない、自分自身を追い詰めない。楽天的な考え方が若さを保つ秘訣。ぼくはそんなに真面目なほうじゃないんだ」と、とても75歳には見えない三浦さんは話す

三浦 雄一郎

インタビュー



記録を打ち立てるという夢は幾つもかなえだし、もうこれでいいかなと思ったんです」。リタイヤした生活を始めて3年ほど経過したある日、三浦さんは、奥さんの付き添いで病院に行き、健康診断を医師から勧められる。「診断結果は、さんざんなものでした。完全なメタボ状態。糖尿や心臓病などいくつもの生活習慣病にもかかっていたんです」

三浦さんは愕然とする。のまま自分は老け込んでしまうのか。60歳を越えてから海外遠征を始めた父の敬三さんの姿も思い浮かんだ。「冒険にリタイヤはない。どんな人にも冒険があり、一人の人生のどの時間も冒険であります。そう考えた末の結論は、70歳でエベレストに登ることでした。エベレストの8000メートル級の地点から滑降したことはありませんが、頂上まで登つたことはありませんでした」

三浦さんによればエベレストのような8000メートル級の山に登れば、身体能力はその負荷で肉体年齢に70歳分を加えた状態まで低下すると言う。エベレストに登るその日までにどこまで肉体年齢を若返らせていくか。64歳で三浦さんの新たな冒険が始まった。様々なトレーニングを自分に課し、移動中も両足首に8kgずつの重りと20kgの重り入りのリュックを背負う日々が続く。

一歩ずつエベレストへの歩みを進める三浦さん。それはゼロからではなく、いくつも生活習慣病を抱えたいわばマイナスからのスタートだった。

どの人生にも冒険がある。その信念を三浦さんは貫く。そして2003年、70歳という当時の世界最高齢でのエベレスト登山に成功。さらに2008年には75歳で再登頂し、世界記録を更新する。半年前に心臓手術を受けた上で快挙だった。老いや病気といったハンディを抱えて冒険に成功した三浦さん。その生き方は冒険家ではない私たちにも勇気を与えてくれる。

信念と挑戦、あきらめない心があればどんな人にも冒険はある。

三浦さんは、様々な冒険の中でお金に対する独自の考え方を持つようになったという。

「お金はトレーニングと同じで目標に向かって少しずつ積み重ねていくことが大事だと思います。父は、公務員で収入も限られていましたが、質素な暮らしの

中で少しずつ貯金し、スキーヤーや山岳カメラマンの活動のためにお金を計画的に使っていました。私にとっては、親という身近なお手本があつたのです」。三浦さんは、お金をいかに有效地に使っていくかも冒険で欠かせない要素であると訴える。「限られた資金の中で最高レベルの現地スタッフを確保し、酸素ボンベをはじめとするたくさんの道具、最も適なものを揃えていく。その準備からすでに冒険は始まっています」

貯めることも大切だが、もっと大切なのは何に使うか。その目標に向かって一歩一歩を確かに歩み、最も価値のある使い方をしていく。お金に対しても三浦さんらしい視点がある。

80歳—再びエベレストへ

現在、三浦さんは、再び大きな目標を持っている。それは80歳でもう一度エベレストの頂上に立つことだ。しかしその矢先、今年2月にスキー場で骨盤骨折という大アクシデントに見舞われる。

「入院した当初は少し体を動かただけでも背中全体に針をさされたような激痛が走りました。その中でエベレストの山中での苦しい生活を思い出しました。断崖絶壁にテントをぶら下げる宿泊、マイナス30度を超える極限の寒さ。死と隣り合わせのあの登山と比べれば天国じゃないか。そう自分に言い聞かせてがんばり、寝返りがうてたことや、一人でトイレに行けるようになったことなど、一つひとつ小さな回復を喜びました」

生活習慣病を抱えて70歳でエベレストに挑んだとき以上に、80歳でのエベレスト制覇を目指す今は、さらにマイナスからのスタート。しかし、三浦さんはこう語る。

「冒険は未知の可能性への挑戦。だからアクシデントはあって当然です。それはどんな人生でも同じです。大事なのは逃げずに挑むこと、あきらめないこと。そしてそれを成し遂げる喜びはどんな人でも体験できます。冒険は冒険家だけのものではありません。どの人生にも冒険があり、私たちをそれを達成し、喜びを分かち合える権利があるのでですから」

とてもリスクの高い運用商品の見分け方、つきあい方

高いリスクを受け入れなければ、高いリターンを得ることはできないのは、投資の原則です。しかし、高すぎるリスクと無理をしてつきあう必要はありません。今回は、とてもリスクが高い運用商品の見分け方・つきあい方について考えてみたいと思います。

運用商品にはいろいろあるけれど…

資産運用といふと、とても危険なことをすると思っている人が多いようです。確かにリスクを取つて資産運用をすると、元本割れする可能性が生じます。投資信託や株式などはその一例です。とはいっても、「元本割れリスク」

といつても、いろいろな大きさがあることはございませんか？ 年間で数%程度の元本割れしかないと考えられる商品もあれば、年間30%程度の元

本割れがありうる商品もあるのです。これらは株式や債券など投資する対象によって異なってきますし、運用

ターンが得られるわけではありません。実際には高いリスクを取ると元

本割れの可能性や程度も大きくなっています。たとえば、株式運用は、大きく値上がりする可能性があるものの、やはり大きく値下がりする可能性

もあります。「高いリスク」といつても、30%どころか、資産の全額を損失する可能性がある運用方法もあるのです。こうした、きわめて高いリスクを取る資産運用については、あらかじめリスクの大きさをきちんと把握

する必要があります。投資信託や株式などはその一例です。投資信託や株式などは

の見分け方について考えてみたいと思います。

資産運用の基本としては「高いリスク」と「低いリスク」があります。たとえば、株式運用は、大きく値上がりする可能性があるものの、やはり大きく値下がりする可能性

●執筆者
ファイナンシャルプランナー、
消費生活アドバイザー
山崎 俊輔

やまさき・しゅんすけ
ファイナンシャル・ウィズダム代表。
企業年金研究所、FP総研を経て独立。商工会議所年金教育センター主任研究員、企業年金連合会調査役(確定拠出年金担当)など歴任。インターネット、雑誌、講演等を通じ、若年層のライフプラン・投資教育に取り組んでいる。1972年生まれ。

したうえで、投資をするかどうか検討することがとても大切です。今回は「とてもリスクの高い」運用商品とのつきあい方について考えてみたいと思います。

「高いリスク」の商品にはこんな種類がある！

それでは、どのような商品が、「高いリスク」がある商品といえるのでしょうか。一つの商品が複数の性格を持つている場合も多いので、ここではその性格でいくつか分類してみたいと思います。

1 投資対象が「投機」的な値動きをするもの

運用商品の投資する先が、そもそも高いリスクがあります。「投機的な値動き」とは、簡単にいって、予想が困難で値動きがとても大きいことです。賭けの要素が混じっていて当たりする人と大損する人が出るようなものも「投機的」といわれます。たとえば、同じ投資信託であっても、一般的な株式や債券を運用対象とするものと比べ、穀物やエネルギー等の資源価格を対象としていたりするものは値動きの幅が大きくなりが

ちです。これは、穀物やエネルギーの値動きそのものが、景気や気候との見通しに大きく影響される仕組みだからです。また、為替相場の変動が影響する商品は、値動きが投機的になります。これは、為替相場が、その時点での二国間の貨幣価値の換算比率を表しており、常に多岐多様な要因によって変化し続けるためです。

そのほか、同じ「投資信託」という商品でも、運用方針によってリスクの度合いは大きく異なります。たとえば、アクティブ運用と呼ばれる運用方針を採用している場合、マーケットの全体の平均的な値動きよりも、大きな値動きをする特性があります。

※アクティブ運用とは
ファンドマネージャーが、マーケット全体の平均的な動き(=TOP-Xや日経平均株価指数などのインデックスの動き)を上回るリターンを目指して、独自に投資対象、銘柄、投資金額を決定して運用を行うもの

2 預ける資金の何倍もの投資ができるもの

最近、一般の人が「外為証拠金取引(FX取引)」を行っている例があります。これは、顧客が預けた資金

リスクが低い
リターンは高い

リスクが低いのに高い
リターンが得られれば理想的。
しかし実際には
そうした商品はありえない
(だまされないように!)

高いリターンを得たい場合
高いリスクを
受け入れることが必要
例) 株式・投資信託

リスクが高すぎる商品は、
損失が生じたときの影響も
大きくなるので注意する
(無理に利用しなくともよい)
例) FX、信用取引、
オプション取引、先物取引、
デリバティブ、商品ファンド

リスクが低い
リターンは低い

リスクを取らない場合は、
得られるリターンも低くなる
例) 預貯金、個人向け国債、
養老保険(貯蓄性の高いもの)、
公社債など

リスクを取って投資をしても
リターンが低いのでは
投資をする意味がない。
そうした商品のニーズは
ないので、殆ど存在しない

リターンは低い

対になる関係

の何倍もの取引ができることが特徴で、このような取引方法を専門用語では「レバレッジをかける」と言います。レバレッジとは「てこ」を意味しており、小さな力で大きな効果が出せることを指しているのです。

ここで重要なのは、良い効果も大きく出きく出ますが、悪い効果も大きく出るということです。

たとえば外為証拠金取引においては、元手の10倍、100倍などといった取引が可能の場合があります（注）。100倍の場合、わずか10万円の手持ち資金があれば1000万円の取引ができる 것입니다。手持ち資金がわずかでも高額の売買ができるということですから、一看見すると大チャレンスのように思えます。しかし、その分リスクも高まっています。しかし、そのことを忘れてはいけません。

仮にこの取引で、為替が10%円高に動いたとしたら資産の価値も10%下がったことになりますが、取引は1000万円分していますからその10%で損失は100万円です。当初用意した資金（10万円）から比べると、なんと90万円の赤字です。つまり、100倍のレバレッジをかけた取引では、価格低下（10%）の影響も1000倍になつて返つてくるのです。

投資の初心者は、こうしたレバレッジを無理にかける必要はありません。では、「買つて、売る」とだけではなく、「売つて、買う」という売買ができる。実際には株を持っていなくても、株の権利を売つたことにして後日買戻し、差額を精算するような仕組みです。株価が下がり続けていると見ると大チャレンスのように思えます。しかし、その分リスクも高まっています。しかし、その分リスクも高まっています。しかし、その分リスクも高まっています。

たとえば、10万円の株を1株売つたことにして、後日買戻す取引を行なうとします。このとき、株価が8万円に下がつたときに買戻すことになりますが、差額の2万円が利益になります。便利な仕組みのようですが、逆に株価が上がると損失がどんどん広がつてしまします。株価がもし20万円になれば10万円の損ですし、株価が100万円になれば90万円の損ということになります（実際には、一定の損失が生じた段階で強制的

に損失確定されます）。株式のほかにも、先物取引やオプション取引、外為証拠金取引などで似たような取引が可能ですが、初心者が興味本位で運用するには、へん危険だということを知つておく必要があります。

とてもリスクの高い運用商品とどうつきあう？

大です。気をつけましょう。

さて、こうした「とてもリスクの高い」運用商品が存在してはいけない、といふことではありません。また、販売する業者が直ちに悪質であるとまではいえません。いろいろな人の様々なニーズに応える形で、多種多様な組みになっているものもあります。これらもとても高いリスクがある商品といえます。

仕立てた「カバードワラント」という仕組みのオプション取引があります。これは、一定期間内に満たされた場合に、資産の全額を失う条件が設定されています。これは、一定期間内に満たされなかつた場合には、資産の全額を失う条件が設定されています。一方、全額を失う可能性もあるわけです。

しかし、自分にとつて不要なリスクを取つてまで資産運用を行う必要はありません。「私は高いリスクの商品を利用したくない」と考える場合、どのようにして対処すればいいでしょうか。

1 商品のしくみや条件をしつかり確認

こうした仕組み商品は、必ずしも商品名に「カバードワラント」と分りやすく標記されておらず、商品の仕組みをよくよくみると、そうした条件が付いている、といった場合もあります。なんだか複雑で判りにくい仕組みの商品だなあ、と思ったら、こうしたとても高いリスクがある可能性があるような運用が行われる商品な

（注）最近、金融庁では外為証拠金取引についてこの倍率（証拠金倍率）を25倍までに制限する規制を検討中です（21年6月現在）。

3 損失が無制限に拡大するおそれがあるもの

さらに、投資のやり方によっては、損失が無制限に拡大する可能性があるものもあり、これも注意が必要です。

たとえば外為証拠金取引においては、元手の10倍、100倍などといった取引が可能の場合があります（注）。100倍の場合、わずか10万円の手持ち資金があれば1000万円の取引ができる

と、買つて、売る」という売買ができる。実際には株を持っていなくても、株の権利を売つたことにして後日買戻し、差額を精算するような仕組みです。株価が下がり続けていると見ると大チャレンスのように思えます。しかし、その分リスクも高まっています。

仕立てた「カバードワラント」という仕組みのオプション取引があります。

たとえば、10万円の株を1株売つたことにして、後日買戻す取引を行なうとします。このとき、株価が8万円に下がつたときに買戻すことになりますが、差額の2万円が利益になります。

便利な仕組みのようですが、逆に株価が上がると損失がどんどん広がつてしまします。株価がもし20万円になれば10万円の損ですし、株価が100万円になれば90万円の損

といふことではありません。また、販売する業者が直ちに悪質であるとまではいえません。いろいろな人の様々なニーズに応える形で、多種多様な組みになっているものもあります。これらもとても高いリスクがある商品といえます。

仕立てた「カバードワラント」という仕組みのオプション取引があります。

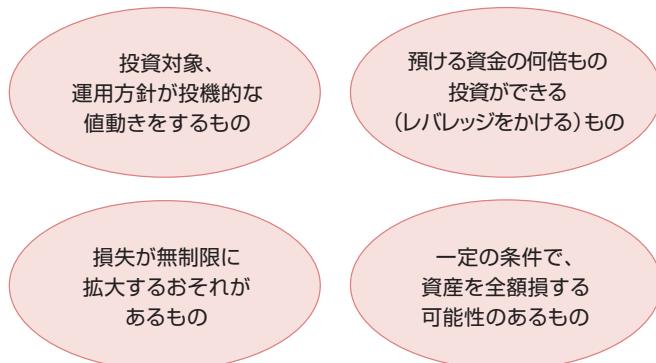
たとえば、10万円の株を1株売つたことにして、後日買戻す取引を行なうとします。このとき、株価が8万円に下がつたときに買戻すことになりますが、差額の2万円が利益になります。

便利な仕組みのようですが、逆に株価が上がると損失がどんどん

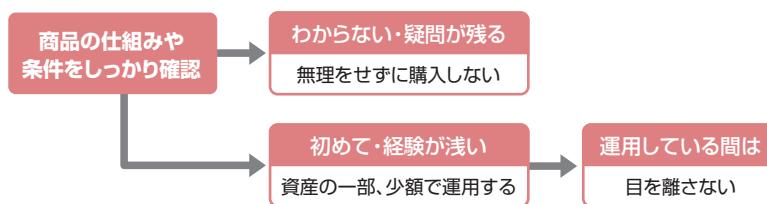
広がつてしまします。株価がもし20万円になれば10万円の損ですし、株価が100万円になれば90万円の損といふことになります（実際には、一定の損失が生じた段階で強制的

とてもリスクの高い運用商品の見分け方、つきあい方

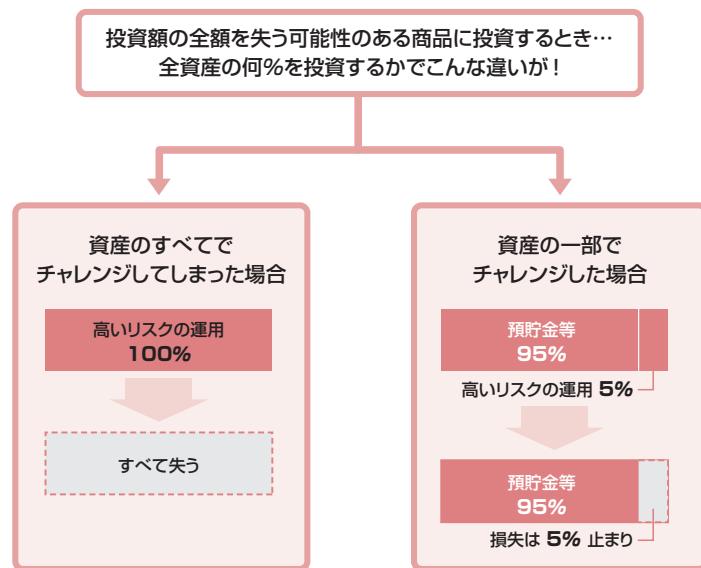
● リスクがとても大きい商品の特徴



● リスクがとても大きい商品とのつきあい方



● 少額でチャレンジすれば、ダメージも小さくなる



のか、解約の条件はどうなっているか
(ペナルティはあるか)、どのように
リスクがあるのか(特に元本割れの可
能性はどのようなどきにどの程度
あるか)、についてはパンフレットを確
認してください。パンフレットについて
は、最後のページに書かれているよう
な小さな文字や表の部分にも目を

通してください。不明な点は口頭で
確認を求めてください。

このとき、運用のしくみが理解で
きない商品については、絶対に購入
をしてはいけません。「プロに任せ
のだから……」といった安易な気持
ちで購入しても、損失が生じたとき
は自らが負うことになるだけです。

複雑な仕組みの商品だからといって、
必ず儲かるわけではありませんので、
注意してください。また、説明を求
めても納得のいく回答が得られな
い業者についても契約をしてはいけま
せん。

このとき、「もしかしたら儲かるか
かもしれない……」という商品を見送る
ことがもったいないと思うことがあります
(セールストークでは、私たちの
こうした葛藤に上手に入り込んでき
ます)。もし悩んだ場合は、「買わな
い」という選択肢により、大損する可
能性を堅実に回避したのだ、と自分

に言い聞かせてください。「無理をし
て買わない」というのも資産運用に
ことがあります。

おける重要な選択のひとつです。そして、私たちが自分で選ぶことでの賢明な判断のひとつと考えてください。

どまります。

私たちつい、大もうけのチャンスに目がくらんで、資産のほとんどを

リスクの高い商品につき込んでしま

いがちです。しかし、購入を控えめに

するだけの理性が残つていれば、大きな損失を食い止めることはできるの

です。自分の気持ちを上手に抑えてみてください。

2 チャレンジするときは 少額から

それでも、どうしてもチャレンジしてみたい、と思う人は「資産の一部でチャレンジ」するにとどめておきましょう。なぜなら、購入金額を控えることで、リスクの度合いを自分で抑えることができるからです。

一般に、リスクが高い商品ほど、あなたの保有している全資産に占める購入比率は低くすることが望ましいといえます。仮に年間で50%下がる可能性がある商品の購入をするとします。このとき全資産の80%にあたる金額を投資して、その分の価格が50%値下がりしたとすれば、資産全体でみてもマイナス40%の大打撃になります。ところが、全資産の20%しかその商品を購入しなければ、購入分の価値が半減しても、資産全体では10%の損失で食い止めることができるわけです。

投資した資産をすべて失うおそれのある10倍のFXであっても、全資産の5%でチャレンジする程度なら、当然資産全体では5%の損失でと

3 チャレンジしたら 日は離さない

また、あえて高いリスクのある運用をする場合には、その値動きから目を離さないようにしましよう。たとえば、為替の市場は24時間世界中で動き続けています。自分は連休だからと3～4日、まったくノーチェックであつた間に、大きく円高に振れたりすると、それだけで運用資産を失つてしまふことすらあります。リスクの高い運用をする限りは自分の運用状況のチェックは怠らないようにしましよう。

「そんな運用はできないよ」と思うのでしたら、そういう商品を購入しなければいいわけです。

逆にいえば、こうした「とても高いリスク」の商品を避けて運用方針を運用も可能ということです。

さて、高いリスクの商品を避ける方法についていくつか紹介してきましたが、リスクがあることは必ずしも悪いことではありませんので誤解のないようにしてください。リスクとチャレンジは活力ある社会の発展に必要なものだからです。

個人の資産運用においても、ある程度のリスクを取った資産運用を行うことで、中長期的には上手な資産形成が実現できる可能性が高いといえます。しかし、個々人の運用において、とても高いリスクを取る必要は必ずしもありません。日々の生活と、毎日の仕事が私たちにとっては重要であります。しかし、個々人の運用において、これを脅かすような高いリスクを資産運用で取る必要はないからです。

リスクを一定程度に抑えつつ、リスクと上手につきあう運用方法としては、資産の過半は預貯金等で安全に確保しつつ、一部分でのみリスクにチャレンジすることが大切です。株式市場全体の値動きに連動する程度のリスクを取るインデックス運用の株式投資信託や個人向け国債を活用すれば、少額から購入できますし、損失割合も一定程度で收まります。

「私のリスクとのつきあい方」を しっかり考え方

さて、高いリスクの商品を避ける方法についていくつか紹介してきましたが、リスクがあることは必ずしも悪いことではありませんので誤解のないようにしてください。リスクとチャレンジは活力ある社会の発展に必要なものだからです。

「短期で、簡単に、確実にお金を増やしたい」と思うのは誰でも考えることです。しかし、運用はそう簡単なものではありません。「私はリスクとどうやってつきあうか」、皆さんも一度じっくり考えてみてください。

コラム だまされないことにも注意

複雑な金融商品の仕組みを巧みに説明し、それがたかも確実な収益機会の可能性につながるかのように誤解させ、お金を集める悪質な業者もいます。業者によっては預かったお金を探して回していないところもありますので要注意です。

こうした悪質業者を避けるためには、業者の活動について営業マン以外の人の評判を調べるといいでしょう。悪質な業者については国民生活センターのホームページなどで事例が紹介されています。

また、高いリターン（たとえば月利10%以上）と安全確実（元本の保証）を同時にうたうような金融商品をセールスされた場合は、疑わしいと思ってほほ間違いかりません。過度に「安心」、「儲かる」と訴えるセールスには気をつけてください。

お茶屋の信用創造

連載エッセイ	
く	ら
金	融
シ	経
済	の
学	中
第1回	の

「金融経済学」と聞くと、つい難しそうで敬遠しがちですね。

そもそも、ふだんの暮らしの中でも、どんなふうに役に立っているのでしょうか？

この「一ナード」では、面白いストーリーとわかりやすいとこえで、身近な暮らしの中で役立っている金融や経済のしくみを紐解いてくれる梶井厚志先生のエッセイをお届けします。

京の花街上七軒

京都市中心部の北西、菅原道真公を祭る北野天満宮近くに、上七軒かみしちけんとよばれる場所がある。室町時代、北野天満宮を再建するため全国から資材が集められた。その時に余った材木で、天満宮の東側に七軒の家が建てられたことから、このあたりが上七軒と呼ばれるようになつたとされる。上七軒は花街の一つで、いわゆるお茶屋ができ始めたのは豊臣秀吉の時代である。京都の花街といえば、かつて新

賑わつた。現在の上七軒界隈は、どちらかといえばひつそりとしていて往時の面影はないものの、それでもお茶屋は何軒かあつて、二十数名の芸妓・舞妓が在籍している。それゆえ今でも昔ながらの京風お茶屋遊びが楽しめるはずなのだが、京都のお茶屋というと「一見さんお断り」、すなわち誰かの紹介がないと入れてくれないという印象があり、興味があつてもなかなか近づきがたい。

お茶屋バー？

撰組が京都を闊歩していた時代には島原、現在は祇園がもつとも有名であろうが、歴史的に見れば上七軒がいちばん古い。上七軒は西陣とよばれる地域のすぐ近くにある。江戸時代に西陣あたりが織物産業で栄えたころ、そこに隣接する上七軒も大いに

もう何年か前のことになる。同僚二人と西陣あたりにいたところ、その一人が、敷居の高そうな花街でも最近は「お茶屋バー」というのがあり、普通のショット・バーの感覚で、紹介がなくとも気軽に入れておもしろいというから、ならばと三人ですぐ近くの上七軒に足を向

京都大学 経済研究所 教授
梶井 厚志 かじい・あつし

1963年広島県生まれ。1986年一橋大学経済学部卒業。1991年ハーバード大学大学院卒業。Ph.D.inEconomics。ペンシルバニア大学助教授、筑波大学社会工学系助教授、大阪大学社会経済研究所を経て、現在京都大学 経済研究所 教授
著書:『ミクロ経済学:戦略的アプローチ』(梶井厚志、松井彰彦共著)日本評論社、『戦略的思考の技術:ゲーム理論を実践する』『故事成語でわかる 経済学のキーワード』ともに中央公論新社など

そりと並んでいるだけで、どこに肝心の「お茶

「屋バー」なるものがあるのか判然としない。そのうちに発案者が、看板も何もない家の引き戸をがらりと開けてずかずかと入るから、恐る恐るついていった。

信用の気づきにくい経済価値

中に入ると、京風の外観からは想像できな
い黒を基調とした洋風の部屋である。左手に
立派なカウンターがあり酒が並んでいて、なる
ほどこれは間違いなくバーである。カウンター

の向こう側には、着物姿の妙齢の女性が一人立っている。客の乱入に気づいて、奥から男性が

でてきた。この人がバーのマスター、女性は芸妓の見習だとのこと。

酒を頼んでしまはらく会話をしていたら今夜はほかに客もないことですし、内輪のことと

して舞妓の半玉をここに呼びましょうかとマスターが言いだした。半玉とは修行中の見習のことで、一人前ではないから祝儀を包む必要はありません。ただ、未熟者ゆえの失礼はご容赦ねがいますという。

ご祝儀を包む必要がなくとも、特殊なサー
ビスにたいして何らかの対価が発生しても不

思議はない。しかし、それに関する費用便益を冷静に分析するには、私たちは熱いべきはぎていた。一つ返事でその半玉さんを呼んでもらい、カウンターの見習芸妓さんとあわせて侍

らせたものであるが、いかなるやり取りがなされたのかは本論に全く無関係なので省く。

さて、もう日付も変わろうかといふる女
の子たちは明日の朝早くからお稽古があるか
ら休ませてもらひなさいといふ声がかかり、か
わいらしく挨拶をした後でこの一人は奥へと

消えてしまった。
そんなところから今度は現実がぼちぼちと始まる。

始まる

頼んだ焼酎のボトルはいつのまにか空になつていて、連れの一人はすでにぐちゃぐちゃに酔つていた。なかでは私が最年長で、あきらかに勘定を頼む立場にあつた。ところがこのマスター

が、代金を請求しようとした。すでに名刺をもらっているから、月末に請求いたしますと、いうようなことを、懇懃にいうのである。せめて金額だけでも教えてくれと言つても、とりあえず言つたところで、今の持ち金程度ではない。

到底払いきれないということであろうか。私は即座に酔いからされた。

彼の言い分はこうだ。ここで代金の清算をすることには簡単だが、それでは皆さんと店との縁もそこで清算されてしまう。遊びのお金は月末に請求し、客は翌月になつたら代金を持つて

お茶屋の信用創造

て得になるというのである。

これは普段は気づきにくい、信用の経済学的効果ではあるまいか。通常経済学で信用供与というと、将来ならば収益が見込まれるが現在は資金が不足している経済主体が、将来必ず返すという信用をもつて現在金を借りるという成り行きを考えるものだから、私は上七軒という意外な場所で小さな発見をしたという気分になつたものである。

花街の信用創造システム

しかし、肝心の私たちの信用はと、そもそもその店に行つたのは初めてで、私の名刺といえ巴で自作した子供のおもちゃのようなものである。にもかかわらずマスターは、私たちの職業は話しぶりやいでたちからわかることで、代金は大学の先生方ならたやすく払える金額ですからと、頑として金額の請求をしないのである。

そんなやり取りをしているうちに、彼からまた面白い話を聞いた。「一見さんお断り」で、紹介がないと名の通つたお茶屋には上がれないといつては正しいが、紹介というのは単に名前を取り次ぐだけではなく、支払を保証するものだというのである。保証というのは、客が翌月に払いを持つて現れなかつたならば、その

とだそうだ。もちろん、支払い能力があつても、しきたりを守つてきれいに遊べないような人を紹介すると、紹介者の信用が落ちる。「一見さんお断り」というのは、特別な仲間内のためだけに遊び場を確保するという趣旨ではなく、信用力があつて末永く遊びを続けられるような人を選びだして維持するための工夫だというのである。

ここでも、信用というものが付加価値を生み出す様子を垣間見られ、私は大いに感心した。すなわち掛け売りをするほうが店の利益にかなうが、そのためには支払い不履行という信用リスクをもろに店が抱えることになる。ところが、紹介者が信用保証をするというシステムが確立されてしまえば、店は信用リスクを軽減することができ、安心して掛け売りができるようになるというわけだ。

お茶屋バー遊びの結末

さて、大いに学んだのはいいが、肝心の授業料は一体いくらなのかわからずじまい、私は店を後にした。翌日、酔いがさめてから冷静に考えると、店の中で随分と酒を飲み、しかも舞妓と芸妓を至近距離に侍らせて一時間以上も粘つたことになつていて、店を探し当て

紹介者が責任を取つて支払いをするということだそうだ。もちろん、支払い能力があつても、しきたりを守つてきれいに遊べないような人を紹介すると、紹介者の信用が落ちる。「一見さんお断り」というのは、特別な仲間内のためだけに遊び場を確保するという趣旨ではなく、信用力があつて末永く遊びを続けられるような人を選びだして維持するための工夫だといふのである。

それから月末まで、私は毎日眠れない夜を過ごした。このような度胸のなさでは、茶屋遊びなど一生おぼつかないであろう。請求書は、やはり来た。金額は、われわれが想定した最悪のシナリオではじき出した金額よりも大分安かつた。ただ、とことん不細工な私は、銀行振り込みで支払いをしてしまつたから縁が切れた。今では大変反省している。

た当人に聞くと、そういう店があるというのをどこかで読んだというくらいで、勘定の相場などまったく知らないという乱暴な話なのである。

連載エッセイ 第1回

くらしの中の金融経済学

贈りものの編

人が人を思う心。その心が日々の暮らしの中で育まれ、かたちとなって根付いているのが、マナーや習慣です。

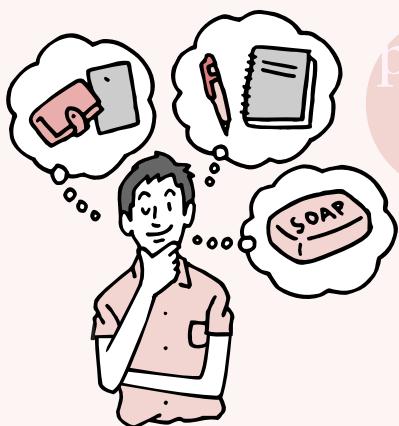
このコーナーでは、その「おもいやり」にスポットをあてて、シリーズで紹介していきます。今回は、おもいやりの心が生んだ、日本の美しい贈答の習慣について、その起源や心遣いのポイントを中心にご紹介する「贈りものの編」講座です。

贈りものの原点は“心を贈る”こと

さりげない心遣いで、贈りものがより素晴らしいものに変わります

point

相手への心を
贈りものに託す



贈りものは、相手への心を形に表したもの。心とマッチした品を選びましょう。たとえば「くつろぎ」の印象を贈るには嗜好品が、「清潔」のイメージを伝えるには石鹼などがピッタリ。新入生に筆記用具、新社会人に名刺入れなど、新生活を期待させるものもいいですね。

point

タイミングが大切な
お中元・お歳暮



お中元は7月上旬～中旬、お歳暮は12月中旬～下旬に贈るのが最適ですが、その品がどう利用されるかを考えてタイミングを決めるとなおベター。お正月用のお酒など、先方でも準備すると思われるものは、前もってお贈りすることを伝えるとさらに喜ばれます。



正月のお年玉から初夏のお中元、年末のお歳暮にいたるまで、日本には一年のうち何度も“贈りもの”をやりとりする行事があります。さらにいたたお祝いに“お返し”“をすることもありますが、こちらも世界では珍しい習慣。たとえば結婚式の引き出物や内祝いといった行事は、欧米には見られないようです。日本人は、贈りものの好きな民族だといえるでしょう。

このような「贈答の文化」は、お互いを支えあつて地域社会が生み出したものです。冠婚葬祭や病気の見舞いには食べ物やお金を提供しあい、余つたものをお返しとして配るなど、もつともたれつで暮らしてきたものが、いつしか感謝の気持ちと今後の変わらぬ関係発展を願う贈りものやお返しの習慣に変わり、現在に受け継がれてきました。

こうして発展してきた贈答の文化も、ライフスタイルの変化とともに少しずつ形を変えていきます。はじめは相手を直接訪問して渡していたものが、やがてデパートなどのギフトにとつてかわり、手紙や電話などで簡単なあいさつをかわすようになりました。さらに最近では、手軽なパソコンの電子メールや携帯

point



さりげない品を選ぶ
心遣い

病気のお見舞いに鉢植えなど、広く知られているタブーのほかに、趣味性の強いものや肌に直接つける品なども避けた方がいいでしょう。一般的には、日用品や雑貨類、食品などさりげないものが喜ばれます。奇をてらいすぎないのも、贈り手のマナーなのです。

point

嬉しさを分かちあう
リアクション



贈った品が喜んでもらえると、こちらの気持ちも受け入れられたようで嬉しくなりますね。親しい間柄の場合、受け取ったその場で包装をとくこともあります。開けた瞬間の喜びは贈り手にも伝わるもの。喜びを分かちあえば、お互い記憶に残る贈りものになるでしょう。

point

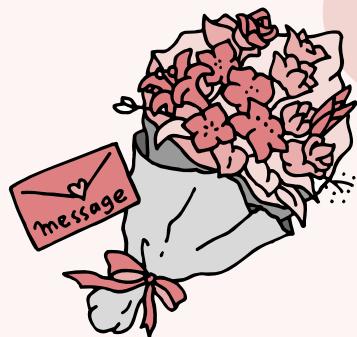


メールでも伝わる
おもいやりの気持ち

お祝い返しという文化。この伝統を現代風にアレンジしてみましょう。いただいた品に義理第一に返礼するのではなく、たとえば旅先での美しい風景写真を添えたメールでのお礼を送ってみては。「あのときはありがとうございました」の気持ちがこもったお札はたとえメールでも嬉しいものです。

point

アイテムをそえて
よりスマートに



より明確に気持ちを伝えたいなら、メッセージカードがおすすめ。カードはあとに残されることが多く、こちらの気持ちも色あせないでしょう。餌料やお祝いにお金を贈る場合には、花束などをそえると仰々しく感じません。アイテム選びも贈り手のセンスなのです。

COLUMN

先祖への感謝の心が生んだ、お中元とお歳暮

わが国独特の習慣といわれるお中元とお歳暮。その原点には、祖先や両親への感謝の気持ちがあるようです。お中元は、祖先の靈をなぐさめる仏教のお盆の行事と、道教の祭日「中元」とが混ざったもので、お盆に集まった親戚縁者にお札の品をふるまうようになったことがきっかけです。またお歳暮も、他家に嫁いだ者や奉公に出ていた者などが年末に帰省するとき、正月のお供えものを持って帰ったことから広まりました。これらが転じて、お世話になった人に感謝の気持ちを込めて品物を贈りあう、現在のお中元やお歳暮に発展していったようです。

贈りものやお返しは、お互いを支えあい、苦楽を分かちあつてきただ伝統が生みだした、すばらしい文化です。長い歳月とともに私たちの心に育まれてきた、おもいやりの心。これからも大切にしていきたいものです。

親子でたのしく学べる
金融教育のイベント

金融教育 フェスティバルを 全国10カ所で 開催します

金融広報中央委員会は、金融や経済の基礎を
たのしく学べる金融教育体験型イベントを、
平成21年度中に全国10カ所で開催いたします。



■開催目的

子どもから大人までの幅広い年齢層に対し、金融教育に関して興味を持ち、理解を深める機会を提供するとともに、学校教育関係者に対し、学校における金融教育の内容や実践的な指導方法に関する研修の場を提供することを目的として、「おかね」や金融経済に関する体験的な学習要素を盛り込んだイベント・セミナーを開催いたします。

■開催概要

【参加対象】
一般学校教育関係者、児童および保護者
(参加費無料)

【開催予定】

平成21年8月から平成22年2月の間、
兵庫、沖縄、愛媛、秋田、東京、新潟、愛知、
埼玉、長崎、広島にて、計10回開催
(詳細別表)

■開催プログラム

①暮らしに役立つ講演会(大人向け)

〔午前中〕

知名度の高い有識者を講師に迎え、
金融知識普及または金融教育をテーマとする90分の講演会を行います。

②教員向けセミナー

〔東京会場を除く、午後〕

教員、および教職を目指す大学生・大
学院生を対象に、講話、実践報告、ワー
クショップなどを実施します。

平成20年11月に実施した
「金融教育フェスティバル in the Galaxy」の様子



中央銀行業務体験コーナー

子どもたちが中央銀行の臨時職員として、貨幣の鑑査業務などを体験しました



オリジナル貯金箱づくり

車型・新幹線型のどちらかを選び、好きな色に塗り組み立て、自分だけの貯金箱作りに挑戦しました

■別表:開催予定

日 稲	名 称	開 催 地
平成21年 8月 9日(日)	金融教育フェスティバル《兵庫》	兵庫県神戸市
平成21年 8月22日(土)	金融教育フェスティバル《沖縄》	沖縄県宜野湾市
平成21年 9月12日(土)	金融教育フェスティバル《愛媛》	愛媛県松山市
平成21年10月25日(日)	金融教育フェスティバル《秋田》	秋田県秋田市
平成21年11月 3日(祝)	金融教育フェスティバル《東京》	東京都千代田区
平成21年12月12日(土)	金融教育フェスティバル《新潟》	新潟県新潟市
平成21年12月26日(土)	金融教育フェスティバル《愛知》	愛知県名古屋市
平成22年 1月 9日(土)	金融教育フェスティバル《埼玉》	埼玉県さいたま市
平成22年 1月16日(土)	金融教育フェスティバル《長崎》	長崎県長崎市
平成22年 2月 6日(土)	金融教育フェスティバル《広島》	広島県広島市

クシヨップ等を行います。
③親子のためのおかねの広場

（小学生と保護者向け）〈終日〉

・ガチャピン＆ムックとおかねの「」とを

学ぼう

・おかねの仕事体験

（中央銀行業務の体験コーナー）
カレーづくりゲーム

・おかねについて学ぶコーナー

・貯金箱づくりコーナー

・おかねクイズ

・ビデオ上映

④協力団体講師による 金融教育セミナー（大人向け）

（東京会場のみ、終日）

金融広報中央委員会の関係・協力団
体を中心に講師を依頼し、金融・経済・
教育に関する大人向けセミナー（60分
程度）を2012年開催いたします。

げて以来、毎年度「金融教育フェスティ
バル」を東京で開催してまいりました。
5回目となる平成21年度は、全国10都
市で開催いたします。

⑤資料提供コーナー（終日）

金融知識や金融教育に関する刊行物
を提供いたします。

〔主催〕

金融広報中央委員会、
金融広報委員会
開催地の都県金融広報委員会

■金融教育フェスティバルについて

金融広報中央委員会は、平成17年度
活動方針の中で「金融教育元年」を掲
（東京会場のみ、終日）

■ 参加お申し込み方法

知るばるとホームページ(<http://www.shinuporoto.jp/>)でイベントの内容や参加

ご希望のコーナーの時間帯などをご確認
の上、事務局までお申し込みください。
皆様のご参加をお待ちしています。

金融教育フェスティバル事務局
電話：0120-165-217
(受付時間 平日10時～18時)

「ひと」「もの」を大切にする心を育む体験学習

— 幼児期に身に付ける「社会性の芽」 —



金融教育の現場レポート

「金融教育」は、社会の中で生きる力を育むことを目的として行われる教育です。この「コーナー」では、金融教育の授業がどのように進められているか、教育現場に立つ先生や、授業を受ける生徒の姿をレポートします。今回は、新潟県燕市立燕西幼稚園を訪ね、幼児がどのように社会のしくみやルールを学んでいくのか、園児たちの活動の様子と横田和子副園長から伺つたお話を紹介します。

幼児が実践できる 金融教育の活動とねらい

幼稚園が実践する金融教育には、どのような取り組みが考えられるでしょうか。幼児には授業形式の指導はなじまないため、体験を通して自然と身に付けさせる工夫が必要です。

燕西幼稚園は平成17・18年度、新潟県金融広報委員会から研究校の委嘱を受け、金融教育活動の「幼稚園における年間指導計画例」を作成しました。「廃品利用活動」「栽培活動」「勤労活動」「買い物活動」に分けられた活動の狙いと内容は下表のよう�습니다。

〔表〕金銭教育活動のねらい

廃品利用活動

身の回りの物を使って、試したり、工夫したりしながら制作活動を楽しみ、物を大切に扱うことを知る。

栽培活動

収穫を楽しみに苗を植えたり、草取りや水やりをしたりしながら収穫する喜びを味わう。

勤労活動

先生や友だちと一緒に草取りや水やり、片付けなどをし、自分の体を動かして働く(手伝う)充実感を味わう。

買い物活動

欲しいものを買うときは、お金が必要であることを知る。買い物をするときのマナーやルールを知る。

〔燕西幼稚園「金銭教育公開保育 in 燕 研究紀要」より〕

栽培活動が収穫の喜びに

「ただ、金融教育にあたる活動を系統立てて抽出し、4つの分野に分類して新たな指導計画を立案したことは、これまでにない取り組みです」と横田副園長は説明してくださいました。年間計画として学期ごとの活動内容が具体的に立案されています。

この計画は燕市の「幼稚園教育年間指導計画案」をベースにしたもので、市内では他の幼稚園も同様の活動を行っています。

「さあ、お水をあげようか」と言われば、ジョウロを持って水道を何度もの種を撒きました。

新潟県
燕市立燕西幼稚園
よこたかずこ
横田和子副園長



玄関の目立つところに大きく貼ってあるポスターには「げんきよくあいさつしよう!」「おかたづけみんなでがんばろう!」「よいこのおへんじ『はい!』」「おはなしは、しづかにきこう!」と書いてあり、園児たちもその意味をよく知っています



往復して水やりに駆け回る子、「あらあら、おイモが見えちゃってる! 土をかけてあげようね」と言えれば、水をやりすぎてむき出しになった種イモに土をかぶせてあげる子、「苗が倒れないようにしてあげてね」と苗に添え木を当てる子、「誰か野菜のカードを作つてね!」と声を掛ければ、プランターに結ぶ子、「誰か野菜のカーデを作つてね!」と声を掛けた子たち。真つ赤な実に緑のヘタが付いた絵の下にはしっかりと「とまと」とも書いてありました。

子どもたちは一見、思い思いの行動をしているように見えますが、先生の言葉に敏感に反応しながら、自分たちの役割をしっかりとこなしています。

この「栽培活動」は7月に収穫して、8月にその野菜でカレーとサラダを作つて食べるまで続きます。

言葉を掛けてお買い物を

カレーパーティーには育てた野菜以



5月の連休明け、5歳児22名が先生から種の名前を教えてもらいながら育いています。園児たちもそれをしっかりと覚えており、いろいろな作物一つひとつを説明することができるようになります

「毎日水やりをしながら、野菜によって違う色や形の花が咲いたり、実が大きくなれる様子を観察します。茎を2本だけに間引いたり、イモを地面から出さないなど、先生や地域の方に栽培方法を教わり、成長を見守っていきます。そして、8月のカレー

パーティーでは3歳児がイモ洗い、4歳児はニンジン洗いと皮むき、5歳児は材料切りなど、全員で仕事を分担してカレー作りに挑戦します。火や刃物を扱つため、もちろん保護者の理解と協力も欠かせません

また、プランターで育てている枝豆は収穫後、各家庭に持ち帰つてもらう予定です。

「枝豆は一粒の種から多くの実をつけます。そんな収穫の喜びを体験した後には、その作物を湯がいたり、ずんだ餅にする家庭もあります。育てたものを家族で食べることが食育になります。園児たちもそれをしっかりと覚えており、いろいろな作物一つひとつを説明することができるようになります

外の食材も必要です。そのため、8月には、「買い物活動」も行われます。肉やカレー粉、ニンジンやタマネギなどカレー作りに必要なものを、近くのスーパーを利用したり、燕市内で市の立つ日に市場見学を兼ねて買い出しに行き、5歳児が準備をします。

必要なものを必要なだけ買うこと、

あるいは何でも欲しいものを買うのではなく、決められた予算内で買うことについての学びとしては、このほかに「遠

足のおやつは200円以内で」と決めて、親子で話し合いながら用意してもらう取り組みでも実践しています。

また、毎年3学期は近くのコンビニエンスストアの協力により、園内に「コンビニ出張販売店」が出現し、お買い物を体験。

「事前に子どもたちは、自分が食べたい、肉まん、あんまん、カレーまんのカードを作つて準備をして、楽しみにしています。カードを出しながら『肉まん、ください』肉まんを受け取つて『ありがとうございます』と言葉のやりとりを学ぶ良い機会なのです。知らない大人を前にすると見えない子もいるし緊張してカードと違つた注文をする子もいて、そこをお店の方や先生がフォローしながらお買い物を体験します」

こうした活動の成果か、園にある

カードのオモチャの使い方にも変化があるとか。昔はベビーカーに見立てて人形を乗せて遊ぶ子が多かつたものが、今は歩きながらいろいろな物を積み込み、お買い物ごっこをする子が増えているそうです。

「普段の生活では、家族でスーパーを利用することが増えたため、お店

の人と話をしながら買い物をする機会は格段に減つているんですね。ですから、こうした『ください』『ありがとうございます』を経験することも大切です」

子どもたちの モチベーションを高める ”保護者と一緒“

「廃品利用活動」は家庭から出る資源ゴミを利用して、子どもたちの工作などに活用する取り組みです。

3歳児は牛乳パックの空き容器を使い、背もたれ付きのイスを作ります。昨年は保護者の協力で218個の牛乳パックが集まりました。

「核家族が増えたせいか、祖父母や家族が多ければ自然に身に付くようなことを体験を通して学ぶ機会が、少なくなってきてています。集団の中で使い方を覚え、セロテープをうまく使えるようになっていきます。いくつもの牛乳パックをつなげていくうちにイスらしくなつてきて、さらに模様を貼り付けていくと、どんどん愛着もわい

水をやる子、添木をする子、苗を植える子、立て札に野菜の絵を描く子など自分でやりたいことを率先して選んでいきます





保護者向けの不定期のおたよりです。3歳児、4歳児、5歳児用それぞれに、行事の際の連絡用に使ったり、イベントや出来事を伝えるために、先生たちが写真やイラストを使いながら手作りで仕上げています

ていくようです。作品展では、嬉しそうに保護者に自慢する姿が見られましたよ」

同様に、4歳児は段ボールを利用し、オモチャ箱。5歳児はペットボトルで輪投げを作りました。

「勤労活動」はガラス拭きや園庭の草取りが主な活動です。緑と土の園庭には毎年多くの雑草が根を張ります。園庭の草が伸びてくると、保護者の方が草取りに参加しま

すが、その際は子どもたちも、親御さんが来るからと、

毎日野菜の生長を見守りながら、水やりの大切さや収穫の喜びを体験することで、育てているものを大事に育てています。

園で育てたキュウリやトマトなら食べられる。最初はそんなスタートでもいいのかもしれません。給食に「園庭で育てているのと同じ野菜が入つていいのかも知れません。給食に「園庭の野菜よりずっと親しみを持つて口に運んでくれます。

また、保護者が廃品を大切に扱い、それで工作を行うことが、子どもたちの物への眼差しを変えていくこと

ができます。

「子どもたちは日々の成長のなかで、自分が『できた』『わかった』時に、も教育現場で目の当たりにすること

ができます。

「廃品集めも草取りも、保護者の皆さんと一緒に資源を再利用して

物を大切に扱ったり、汗を流して働くことが、子どもたちには、楽しい体験として強く印象付けられていくんですね」

児までが一緒に過ごす時間は、年下の子が『お兄ちゃんのよう』に、みんなが上級生に憧れて目標とし、上級生が下級生に憧れて目標とし、上級生がそんな下級生の面倒を見てあげられる、そんな人間関係が育つ教育環境作りが一つの理想だと考えています。また今後も、多くの体験を重ねるなかで、挨拶やお礼の言葉をしっかり言える子どもたちを育てていこうと思います」

横田先生。時代の変化のなかで変わっていく親や子どもたちの様子を肌感覚で知っているからこそ、ブレのない軸をお持ちなのでしょう。「まっすぐ見て『おはようございます!』と元気に挨拶しましょう」「『いただきます』が言えても『ごちそうさま』を忘れるようではいけませんよ」。子どもたちに向かつて優しく語りかける、そんな日常の風景の、基本の繰り返し。

「子どもたちは日々の成長のなかで、自分が『できた』『わかった』時に、も教育現場で目の当たりにすること

ができます。

「廃品集めも草取りも、保護者の皆さんと一緒に資源を再利用して

「ひいき」と「もの」を大切する心を育む体験学習

—幼児期に身に付ける「社会性の芽」—

新潟県

燕市立燕西幼稚園 横田和子副園長

水とともに生きる文化

岐阜県郡上八幡

豊かな自然と四季に恵まれた日本。その中で、それぞれの風土で独自に発展し、有形なもの、無形なものが相俟つて、多様にはぐくまれてきた貴重な文化があります。今回は湧き出る名水とともに生きる人々の暮らし、そしてその名水にはぐくまれる染め物についてお伝えします。

水とともに生きる

名水の町として知られる郡上八幡は鵜飼いでも有名な長良川の上流にあり、奥美濃山地から流れ出る吉田川、小駄良川と3つの清流が合流するなど恵まれた自然に囲まれた土地柄です。ここでは古くから豊富な湧き水をくらしの中に巧みに取り入れてきました。

そのひとつに”水舟“があります。これ



「藍染め」には天然の防虫効果があり、衣類の保存に使われ、また藍染めの古式の製法である正藍染めは、永く使うほど藍染めの良さが出てきます。もち米糊で輪郭を描き、大豆汁に溶かした顔料で生地を染める「カチン染め」。鯉のぼりは子どもたちの健やかな成長を願っています。



システムになっているのです。

上下水道が普及した現在もなお、この水舟を利用している家が残つており、街角に置かれた水舟が、観光客ののどを潤しています。

また、郡上八幡では町中いたるところに用水が流れています。朝には家の前の水路に堰を立てて水を溜め、その水を花にまき、午後、学校帰りの子どもたちが、楽しそうに水と遊ぶ風景があちこちで見られます。「カワド」と呼ばれる洗い場で、主婦たちがなごやかにおしゃべりしている風景も。水がこの町のくらしとコミュニケーションをつないでいるのです。

豊かな自然と住む人々が協力しあつて守ってきたこの名水は、もうひとつ、伝統産業である「郡上本染」にとってもなくてはならないものです。

鮮やかな藍を浮かび上がらせる水

郡上本染は400年以上も前から受け継がれている藍染め、カチン染めからなる伝統技法で、岐阜県指定の重要無形文化財です。化学染料が大半を占めるいまなお、「藍染め」では藍玉・木灰・石灰・麸など自然の材料を土間に埋め込まれたかめの中で醸成する古来の方法によつて、

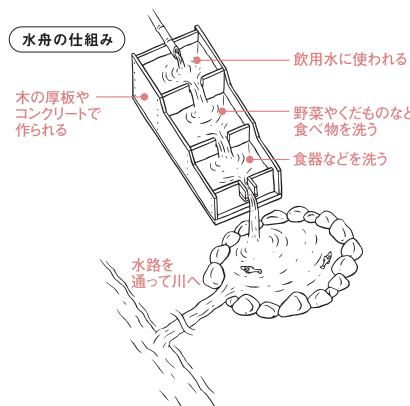


郡上本染のひとつの手法「カチン染め」により染め上げた鯉のぼりは、清流吉田川を流れる冷たい雪解け水で晒されます。その水は生地をひき締め、鮮やかな色彩を際立たせ、色落ちや退色もしにくいのです。



「らし」を見ることができます。染め上がった鯉のぼりの糊を洗い落としながら冷たい川の水に晒することで、生地を引き締め、鮮やかな色彩が浮かび上がります。江戸時代から続くこの寒ざらしは、染め物を仕上げるという工程のひとつにとどまらず、子どもたちの健やかな成長を願う大切な行事なのです。

鯉のぼりが空に舞う日、山々は新緑に染液がつくられています。その染液に、いく度も布を浸して染めるのが郡上本染。手間を惜しまない伝統の染色方法です。毎年大寒の日には、郡上八幡を流れる3つの川のうちのひとつ吉田川で「カチン染め」で染め上げた「鯉のぼりの寒ざらし」を見ることができます。その緑に降る雨が豊かでおわれます。その緑に降る雨が豊かでおいしい水となり、自然が循環していく。そんな自然の恵みである水をくらしの中で工夫しながら活かし、染め物をはぐくむ。郡上八幡には水とともに生きる人々の文化があるので。



野菜を洗ったり、スイカを冷やしたり、いまも水舟が活躍しています。

誰でも話題にしたことがある、あの経済用語や経済制度。でも、詳しく聞かれて、慌てたことがありますか？この「オーナー」は、そんな経済のしくみを、初心にかえつてゼロから勉強していきます。

今回は「株式会社」について知つてみましょう。

「株式会社」つてなんだろ？

「株式会社」つて何？

世の中を見渡すと、会社には「有限会社」「合資会社」など、いくつかの形態があります。会社の規模や目的によって、適した形態で作られました。中でも最も一般的なのが、「株式会社」です。

「株式会社」とは、「株式」で成立している会社のことです。「株」を使って作った会社なんですね。その前に、そもそも「株」つて何でしようか？ 株とは、「その企業にお金を出資したことの証明書」です。会社を作り、経営していくためには元手（「資本」といいます）が必要です。その元手を他人に出してもらう時に株を発行し、お金をしてもらった証明とします。

お金を出した人は株を受け取り、「株主」となつてその会社の「オーナー」になります。そして株主は、その会社が儲かつたら分け前（「配当」といいます）をもらうことができます。優良企業であれば、たくさん配当をもらえるので、出資した株主は儲かる。だから出資するのです。

優良企業の株は、たくさん配当をもらえるので、みんながほしがります。その結果、「株」自体が売買され、値段（「株価」）がつくようになります。今では、配当よりも株価の値動きで儲けることが目的で株を買う人が大半になっていますので、「株」は金融投資の対象という見られ方をされます。でも、もともとは単にその会社に出资した証明書にすぎません。

また、株主は、その会社をどういう方針で経営していくかについて口を出す権利があります。重要事項を決める権利があります。一見、決定権は社長が全て持っているように思いますが、そうではありません。株主が決定権を持ついるのです。重要なことは出資したメンバーみんなが集まつて決めます。それが「株主総会」です。社長はこの株主総会で「こういうことをしようと思いますが、よろしいでしょうか？」と株主の判断を仰ぎ、会社経営の方針や重要な決定をしています。このように運営されているのが「株式会社」です。

なぜ株式会社ができたの？

株式会社では、株主みんなの意見を取りまとめなければなりません。賛成意見と反対意見をその都度擦り合わせて、反対する株主を説得しなければなりません。これは実際、非常に面倒な作業です。

だったら、株式会社ではなくて、合資会社や合

株式会社のように周りの人から出資を募って経営します。ただし、少人数からしか出資を受けず、簡単に会社を設立することができます。

※2006年の新会社法施行後、有限会社の制度は廃止され、新しく有限会社を作ることはできなくなりました。

新会社法施行後、認められた新しい制度で、「有限責任」で運営できます。また出資した金額に問わらず、権限や利益配分を自由に決めることができます。例えば「お金は出さないけどノウハウを提供する人」の配当を高くすることもできます。

他の会社形態と比べて、設立費用が少なく、また会社を経営していくための決まりも少ないので合資会社です。2人以上の出資者がいれば作れます、代表者は「無限責任」を負います。

無限責任を負う社員のみで構成されている会社。現在では、家族経営の商店など、一部の小規模な会社が採用されています。

※有限責任：会社が赤字になった場合、自分が出資したお金が戻ってこないだけで、それ以上は負担しない

※※無限責任：会社が赤字になった場合、最後の1円まで借金を返済する責任がある

こぐれ たいち
木暮 太一

1977年生まれ。慶應義塾大学卒業後富士フイルム株式会社、株式会社サイバーエージェントを経て大手出版社に勤務。学問の世界からではなく、ビジネスマンの視点から読んでも理解できる経済書の執筆活動にいそしんでいる。

同会社にすればよくなですか？

でもそれではダメでした。経済が発展すると、もつと規模が大きい会社を作る必要が出てきたからです。たとえば、バス会社を作つて地域住民の生活を便利にするぞ！と思つても、数人の資金だけではバスをたくさん買えません。多くの人にお金を出してもらわないと、そうした規模の大きい会社は成立しないんです。だから「株式会社」にするのです。

会社は誰のもの？

最近、「会社は誰のものか？」という話題をよく耳にしませんか？先ほど株主が会社のオーナーになると説明しました。であれば、会社は「株主のもの」で、株主が自分の好きなように経営できると考えることができます。本当にそれでよいのでしょうか？これは「コーポレートガバナンス（企業統治）」という分野で以前から研究されているテーマなのですが、ここ数年、お茶の間を賑わした「村上ファンド」や「ホリエモン」の存在によって、多くの人が耳にするようになりましたね。

さて、「村上ファンド」って、何で話題になつたのでしたつけ？

そもそも「ファンド」というのは、優良企業にお金を投資して利益を出す投資組織です。いい会社の株主になれば、配当を多くもらえ、株主も儲かります。そのため、利益を出せそうな企業に投資をしたいと考えるのは自然なことです。

ですが「村上ファンド」は、投資するだけでなく、いろいろな要求をしました。企業の大株主となつた村上ファンドは、「株主がオーナーだ。株主の言うことを聞け！」と求めたのでした。「会社の預金が多すぎる。投資に回さないなら、株主に渡せ！」、「資産の中に遊休不動産が多い。一部を今すぐ売つて、売ったお金を配当に回せ！」など

様々な要求です。

こうした「ものを言う株主」は米国ではよくみられます。日本では珍しい存在でした。村上ファンドからすれば、株主が経営についてチックしたり主張したりして、株主の利益を最大化することが第一目的です。単純には言えませんが、そうした「株主の利益最大化」を追求していくと、どちらかというと短期的に利益を上げる経営に傾きがちで、長い目で見て会社を存続させたり発展させることの視点が、次の次になることもあります。

しかしその会社の経営者や従業員は、長く会社を存続・発展させたいと考えています。

株式会社では、株主が会社の経営に意見を出すことが認められていますので、経営陣に要求を出すこと自体は何も問題ではありません（注：村上氏はその後、逮捕されて話題になりましたが、逮捕された理由は「株主としているんな要求をしたから」ではなく、全く別に「インサイダー取引」という法律違反をしていました）。

ここで知つておいてほしいのは、「ものを言う株主」に限らず、株主と、経営者、従業員との間では、利害が一致しないケースがあるということです。では、利害が一致しない場合、どうすればよいのでしょうか？会社は株主のものだから、全て株主の言う通りにすべきなのかというと、そうではありません。

確かにお金をしているのは株主ですが、毎日汗水たらして会社を育ててきたのは社長（経営者）です。「育ての親」は社長なのです。さらに、日々の具体的な仕事をこなし、利益を実際に稼いでいるのは、そこで働く従業員です。従業員にとっては、会社は生活の一部で、簡単に切り離せるものではありません。お金も出していくませんし、親でもありませんが、会社の存続を自分自身の生活に組み込んで生きていますし、会社を良くしようと、利益を上げようと、日々働いています。会社はそこに関係するみんなのものという認識を忘れてはいけません。

「コーポレートガバナンス」では、会社の価値を最大化させたり、中期的に存続・発展させていく統治方法とは何か？株主、経営者、従業員の関係はどうあるべきか？といったテーマをずっと研究しているのです。「株式会社」って奥が深いですね。

さて、活力ある経済社会を創つていくには、どういう会社が理想だと思いますか？あなたも一緒に考えてみましょう。

わたしは ダマサレナイ!!

第5話 未公開株取引詐欺

●監修 橋山 昌子(ひやま・まさこ)

東京都消費生活総合センター／消費生活専門相談員



有望な企業であること、
値上がりすることを強調して勧誘

ポイント1

「近く上場する」「値上がり確実」などと
いうセールストークから始まり、その未公開
企業が有望な企業であることが「一目でわから
るようなパンフレットやHPを見せるなど、相
手を安心させるために非常に手のこんだ資
料を用意しています。
大切なことは、相手が提供する情報をそ
のまま信用しないことです。その未公開企
業には経営の実態があるのか、上場するとし
実はそう考へてはいませんか？
なんて甘く考へてはいませんか？
実はそう考へてはいませんか？
被害に遭いやすいのです。

株の発行会社が、「近く上場する」、「値
上がり確実な未公開株がある」などと架空
の話をもちかけたり、発行会社とは全く別
の企業が「発行会社から特別に入手し、自
分達だけが希少な株を販売できる」などと
言つたりして購入代金を振り込ませ、現金
をだましとる詐欺的な事件が頻繁に起って
います。

未公開株とは、株式市場に上場されてい
ない株式です。未公開企業は、厳しい上場基
準を経てはいる企業などに比べて、不透明な
部分が多く情報開示も十分でないため、詐
欺の対象になりやすいのです。

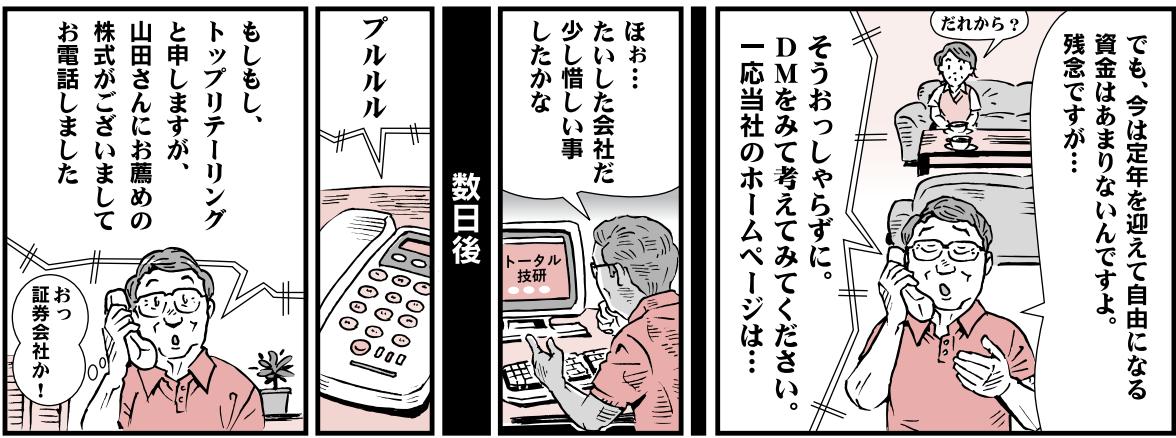
また、未公開企業は、上場企業に比べ倒産
のリスクも高い一方、これから急速に伸びる企
業の中にはあるため、その意味をちらつかせて
接近してくるのが悪質業者の常套手段です。
巧妙に仕組まれた詐欺のため、未公開株
は多くの人が信じ込み、十分に調査をせず
に購入するといった被害が後を絶ちません。

未公開株の詐欺とは？

でも、今は定年を迎えて自由になる
資金はありませんですよ。
残念ですが…

最近
そういうの
多いです
よね…

さうて
数日後…



たらどうが幹事証券会社などのなどを慎重に調べましょう。また、株式には「値上がり確実」などといふことはありません。

ポイント2

証券会社を装う「二七」証券会社

証券会社を装った企業が、未公開株の買取をばのめかしたり、取引を仲介しますと勧誘する場合があります。「ここで注意したいのは、未公開株の売買ができるのは当該未公開株発行会社と金融庁の登録を受けた証券会社などだけということです。その会社が登録された証券会社かどうかが、金融庁のHPで確認できます。社名には必ず「証券」という文字が入っています。証券会社以外の相手から勧誘された場合は、手を出してはいけません。

(注)別々の会社が実はグル!?

常套手段ではありませんが、未公開株の購入を手がける発行会社が、別の「二七」証券会社と一緒に謀して詐欺的行為を行つてゐります。二証券会社は、まつたく発行会社と関係ないことを装つて、いかにその未公開株が希少で有利な投資対象であるかを説明したり、未公開株を後で高値で買取るなどと言つて、信憑性をかもし出し、未公開株を買ひ気にさせます。

ポイント3

預かり証は役に立たない

「株券は譲渡制限がついているため、名義書換に時間がかかる」などともつともらしいことを言い、株券のかわりに預かり証を送つてくる場合があります。こうした詐欺の場合、「預かり証」は法的に資金返済請求の役には立ちません。お金は戻つてこないで

もしもし、預かり証は届いたんですが…



一ヶ月後



三ヶ月後



〔詳しい情報は〕

- 金融庁
「未公開株購入の勧誘にご注意!
～一般投資家への注意喚起～」
<http://www.fsa.go.jp/ordinary/mikoukai/index.html>
- 日本証券業協会
「未公開株の勧誘にはご注意ください！」
<http://www.jsda.or.jp/html/pdf/060201mikoukai.pdf>
- 東京都消費生活総合センター
「本当に上場されるの?
『あやしい未公開株』勧誘にご注意!!」
<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/kinkyu/051026.html>
- 国民生活センター
「消費生活相談データベース 未公開株」
<http://datafile.kokusen.go.jp/wadai/mikoukai.html>

【相談先】
未公開株取引の被害に遭われた方、または不審に思った方は、地元の消費生活センターや警察、弁護士などに相談しましょう。

**すでに被害に遭つてしまつた方は
二次被害に注意!**

(注)名義書換と譲渡限
未公開株は原則として券面に「株の譲渡にあたつては取締役会の承認を得なければならぬいなどと記載され、譲渡に関して制限が付けられています。したがつて、名義の書換には時間がかかります。

ポイント4

すでに被害に遭つてしまつた方は 二次被害に注意!

一旦お金を振り込んで被害に遭うと、この手の悪質業者のネットワークに個人情報リストが回つてしまい、毎日のように勧誘の電話やDMがくるようになります。また被害に遭つた人の救済を装つた詐欺もあるので気をつけましょ。

都道府県金融広報委員会の活動紹介

豊かな暮らしの お手伝いを

愛知県金融広報委員会

当委員会は、愛知県県民生活部県民生活課に事務局を置き、愛知県、東海財務局、日本銀行名古屋支店が中心となって、金融知識の普及・啓発に努めています。

一般消費者に対しては講演会の開催、地域で開催される学習会への講師派遣、児童生徒に対しては研

850名の一般消費者を対象に講演会を開催しました。
また、各地域での学習会等へは金融広報アドバイザーを派遣し、延べ約1,200名の方々が金融について学びました。

金融・金銭教育研究校では、現場の先生方に金融・金銭教育を実践していただき、その模様を保護者、

一緒に金融について学べる場として、12月に『金融教育フェスティバル』の開催や金融・金銭教育研究校において公開授業、講演会を計画しています。今後とも、金融・経済情報の提供、金融教育の推進に力を注ぎ、みなさまがより豊かな暮らしを実践できるようお手伝いしていきたいと思います。

今年度は、子どもから大人まで一

より多くの方々に 金融・経済情報の 提供を

佐賀県金融広報委員会

当委員会は、佐賀県暮らし環境本部くらしの安全安心課に事務局を置き、日本銀行佐賀事務所及び福岡財務支局佐賀財務事務所と連携して金融・経済に関する情報提供を中心して広報、実践活動を展開しています。

平成20年度に当委員会が実施しづかいで何を買ったか記録をつける

た活動のひとつ、「親子で学ぼう! 金銭教育」を紹介します。親子でお金と上手く付き合う方法を学んでもらい、金銭教育実践へのきっかけにしてもらおうと講演会及び4種類のワークショップを開催しました。講演はあんびるえっこ先生をお招きし、「お金のしつけ」子どものお金教育を考える」をテーマに、「欲しいもの」と「必要なもの」の違いについてお話ししていただきました。ワークショップは①定額のおこづかいを教材に親子で遊びながら考えてお金を使う「おこづかいゲーム」、②おこ

習慣を養う「おこづかい帳作り」、③様々なお金の問題にチャレンジする「クイズ! お金なんでも博士」、④のポイントで買い物を体験する「かえつバザール」(写真参照)を実施しました。会場は終日子どもたちのはしゃぎ声で賑わい、参加した保護者の方からも「お金について考える良いきっかけになった」、「かえつバザールは環境にもやさしい取り組み

また参加したい」と好評でした。今後も様々なイベント等を通して、より多くの方々に金融・経済に関する情報提供を続けていきたいと思います。



金融広報アドバイザーの紹介

若いころから正しい知識を身につけることが必要

身近なものにたどえると興味がわいてくる

—金融教育の第一歩はとにかく

金融に興味を持つでもなくとも、

報アドバイザーとして精力的に活動している野澤通さんです。FPとともにまた日本ファインシャル・プラン

事も同時にこなしながら、子どもや学生、主婦などに講演や金融教育を行っています。

金融広報アドバイザーとしての活動を始めた当初、子どもたちの金融への無関心さに驚いたという野澤さん。そこで金融広報中央委員会が平成17年度に実施した「子どものくらしとお金に関する調査」の結果から、とくに誤解の多い分野に力を入れることにしました。

「この調査のなかに、たとえば契約は全て書類に記名し、印を押すことで成り立つ」という設問があります。正解は×。口頭での契約も原

野澤通

（薄城關）

16年間勤めました。その間に得た知識を活かし、99年に同社を退職してからは不動産や相続問題に取り組んでいます。たとえば主婦や年配の方には、土地建物とその相続についての話を自らのノウハウをおりませて話します。学生にはパソコンを使って知るべるとホームページの「生活設計診断」シミュレーションをやつてもらいたいゲーム感覚で知識をつけていくなど、受講者によって話す内容を変えているのもその一環です。

来のリスクを教えていますよ

お金が全てというわけではありませんが、お金の問題は避けて通れません。

16年間勤めました。その間に得た知識を活かし、99年に同社を退職してからは不動産や相続問題に取り組んでいます。金融アドバイザーとして、アドバイスをしています。

きおい便でいくための知識を、今ま
で以上に若い世代に教えていきたい

としての活動では、まず金融に興味を持つてもらえることを目標にしています。たとえば主婦や年配の方に

てもらえることを願いながら、日々の活動に取り組んでいます。

金融広報アドバイザーとは、金融広報委員会からの委嘱を受け、各地において暮らしに身近な金融経済等に関する勉強会の講師を務めたり、生活設計や金融・金銭教育の指導等を行う金融広報活動の第一線指導者です。現在、全国に約480名います。



年金への関心をきっかけに
より自立した生活を

知識や情報の提供よりも
「気づき」を大切に

保険労務士、キャリアコンサルタントに確定拠出年金プランナーなど様々の資格を持ち、幅広く金融の世界

セミナーを通して鈴江さんが訴えているのは、より自立した生活。担当しています。

そのために生活設計に役立つ内容を心がけているとのことです。「セミナーでよくお話しするのは年金や医療保険についてですが、たとえば、みなさんに年金の手続きなどはどうしているかとお尋ねすると人まかせをしていくためには、自分が変わらなければならぬ」と訴えています。確定拠出年金の普及など、年金も自分の責任で運用していくかなければならない時代へと変わっています。そういった中で変わらない安定した生活を維持していくためには、金融に関する意識も変えていくべきだと思うんです」

になつてゐる方がけつう多いんです」。「そこで自ら役所に足を運んで、届け出をしたことによつて受け取る年金額が増えた例や、もらい忘れの年金が発見できた例などをお話すると受講者

■世界の経済の話題も香川県に 置き換えて説明

そんな鈴江さんがセミナーで工夫しているのは、わかりやすさとイメージしやすさ。「金融経済の話題も、そのまま説明してもわかりにくいくらいの場合があります。そういうたどきによく使うのが香川県に置き換える

そして、今後は、30歳や40歳代の人たちのより多くの参加を期待しているとのこと。「30代から40代はもつとも生活設計が大事な時期。働き盛りで社会の中核を担っている世代が年金などに積極的になることでも社会全体にもいい影響を与えていくと思っています。そういう人たちがもつとセミナーに参加していただけることを願っています」

生活設計や個人の自立にとって、金融教育の必要性を感じ、毎回、講演を工夫している鈴江さん。これまで、年金の話のみならず、大学生にもケース教材を使って討議を取り入れるなど、将来の生活がイメージできるよう取り組んできました。そして、今後は、30歳や40歳代の人

—香川県は日本と同じく県内には資源が多くない地域。それに、香川県は、個人預貯金高が全国でも上位ということもあって、日本国民の堅実性が表れているといったことなどをお話をすると興味を持つてもらえます」

のみなさんの表情が変わっていくのがわかります」
鈴江さんがウエイトを置いているのは「気づき」。単に知識や情報を提供するだけではなく、自立して生活設計をしていく大きさをどのようにして気づかせるか。セミナーで

こと。日本の縮図であるとも言える香川県は、金融経済のお話をする上では素晴らしい題材なんですね」
鈴江さんによれば世界経済と日本との関係も香川県と他県とに置き換えれば実感しやすくなると言います。

のみなさんの表情が変わっていくのがわかります」

こと。日本の縮図であるとも言える
香川県は、金融経済のお話をする

作文・小論文コンクールに応募してみませんか？

詳細は知るばるとホームページをご覧ください
([www://shiruporuto.jp/](http://shiruporuto.jp/))

金融広報中央委員会では、毎年、コンクールを実施しております、本年度も6月より公募を開始しています。

入賞者からは「作文をきっかけにお金について深く考えることができた」、「夢に向かって頑張ろうという気持ちが強くなった」といった声が聞かれました。

みなさまのご応募をお待ちしております。

第42回「おかねの作文」コンクール

(対象:中学生、締切:9月20日)

テーマを次の中から選んで、400字詰め原稿用紙5枚で書いてみましょう。

- ①私の活きたおかねの使い方
- ②いま、地域を元気にしている会社や商店について考える
- ③将来の夢の実現とおかねの関わり
- ④携帯電話やインターネットとの付き合い方
- ⑤悪質商法の被害にあわないためのわが家の対策
- ⑥その他(自由テーマ)

「金融と経済の明日」第7回高校生小論文コンクール

(対象:高校生・高等専門学校生、締切:9月20日)

テーマを次の中から選んで、400字詰め原稿用紙6~10枚で書いてみましょう。

- ①あなたのライフプランと働くことについて考えよう
- ②超高齢社会におけるこれからの年金・保険
- ③世界の経済情勢について考える
- ④日本経済を活性化する将来有望な産業とは
- ⑤インターネット取引の上手な活用方法
- ⑥その他(自由テーマ)

「金融教育を考える」第6回小論文コンクール

(対象:教師・教師を目指す大学生等、締切:9月30日)

次のテーマにより2,000~8,000字でご応募ください。

- ①金融教育に関する授業や学校行事での実践報告
- ②これから取り組んでみたい金融教育
- ③これからの時代に求められる金融教育
- ④金融教育をさらに普及していくための提言
- ⑤その他

第8回「金融に関する消費者教育フォーラム」を開催

関係機関・団体が活動状況や連携等を活発に意見交換

金融広報中央委員会では、5月12日(火)、日本銀行本店で第8回目の「金融に関する消費者教育フォーラム」を開催し、多数の関係機関・団体等にご参加いただきました。

初めて恵谷事務局長より、「サブプライム問題に代表されるよう、今回世界的にも、金融知識の不足が認識され金融教育の重要性が一段と高まっている環境の中での皆様方との緊密な連携

を図つて、知恵やノウハウを結集させた効果的な活動の展開が大事であり、本日の会議を有意義な意見・情報交換の場としてご活用いただきたい」との挨拶がありました。

次に、渋谷事務局次長から前年度の活動実績を踏まえた、当委員会の21年度活動方針等の説明があり、その後、参加者からは最近の活動状況や刊行物が紹介され、有意義な情報交換がなされました。

また、今回の会議に参加したメンバーからは、「各団体の最近の活動状況を知ることができた」、「さらには、「具体的な活動の工夫や提案等の情報も共有できることで、金融広報中央委員会を中心として、金融広報中央委員会を深めることに可能だと感じた」といった声が寄せられました。最後に当委員会から、参加機関・団体等に対しても一層の連携や協力を依頼し、本会議を閉会しました。





読者の皆さまの声をご紹介します。

●香山リカさんのインタビュー記事、興味深く読ませていただきました。ストレス社会では避けて通れないことだけど、少しでも自分らしくいられたらいいなと思いました。

(K・Tさん)

●初めて拝見したのですが、勉強になる内容が盛りだくさん。これからは足しげく公民館に通って、頂いて来ようと思います。私も主人へ年老いた両親に回し読みします。もう少しやさしい娘(中学生)も読めると期待しております。

(神奈川県・嶋村淳子さん)

●「わたしはダマサレナイ!!」の民事訴訟裁判告知、私や妹あてに実際に来ました。地元の警察に電話したところ「捨てないです」と言われてひと安心!なので、このマンガは人にとっては思えません。

(宮城県・まるちゃんさん)

●この広報誌は以前から知っていたのですが、金融なんて難しそうと思い、敬遠していました。ところが読んでみるとおもしろく、一気に最後まで読んでしまいました。これからも楽しみにしています。

(和歌山県・いつぺいママさん)

●去年の暮れからクライナントレーニングの資格の勉強をしています。3級が合格したので2級に向け悪戦苦闘しています。知つていて生活のために役立つことばかりなので今後のためにがんばります。くらしの金融知識は特に今後の生活に参考になりますよ。

(茨城県・マリアンさん)

●町内会での金融ガイダンス実施状況を紹介して欲しいです。全体的に報告記事のみに徹しているようです。ユニークさに乏しいですね。(広報だより)できれば、受

りました。

(静岡県・メイさん)

知るほどるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮かび上がってきますよ。さて何でしょうか。

ヒント

- A. 絵空事で役に立たないこと
- B. 誰にでも弱点はある
- C. 過去にあったことはいつの時代も起こるもの
- D. ほんのちょっと
- E. 無駄に使ってはいけません

A.					モ	チ
B.					ナ	キ
C.				ク	リ	カ
D.				ナ	ミ	ダ
E.				カ	ネ	ナ

※答えは次号掲載

●前号の答え

ようしょく(養殖)

前号の「金融教育の現場レポート」では、ワカメの養殖などを通し、子どもたちがさまざまな体験を積み重ね、学んでいく姿が印象的でした。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。平成21年8月31日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るほどると特製ボールペン*＆メモ帳」をプレゼントいたします。

*使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るほどるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関しての連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1

日本銀行情報サービス局内

金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

メール : info@saveinfo.or.jp

FAX : 03-3510-1373

金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

都道府県金融広報委員会一覧

委員会名	郵便番号	住所	電話番号
北海道金融広報委員会	〒060-0001	札幌市中央区北1条西6-1-1	011(241)5314
青森県金融広報委員会	〒030-8570	青森市長島1-1-1	017(734)9209
岩手県金融広報委員会	〒020-0021	盛岡市中央通1-2-3	019(624)3622
宮城県金融広報委員会	〒980-8570	仙台市青葉区本町3-8-1	022(211)2523
秋田県金融広報委員会	〒010-0921	秋田市大町2-3-35	018(824)7814
山形県金融広報委員会	〒990-8570	山形市松波2-8-1	023(630)3101
福島県金融広報委員会	〒960-8614	福島市本町6-24	024(521)6355
茨城県金融広報委員会	〒310-8639	水戸市南町2-5-5	029(224)2734
栃木県金融広報委員会	〒320-8501	宇都宮市塙田1-1-20	028(623)2151
群馬県金融広報委員会	〒371-8570	前橋市大手町1-1-1	027(226)2284
埼玉県金融広報委員会	〒333-0844	川口市上青木3-12-18 SKIPシティ A1街区2F	048(261)0995
千葉県金融広報委員会	〒260-8667	千葉市中央区市場町1-1	043(225)7141
東京都金融広報委員会	〒103-8660	中央区日本橋本石町2-1-1	03(3277)3788
神奈川県金融広報委員会	〒231-8588	横浜市中区日本大通1	045(210)3874
山梨県金融広報委員会	〒400-0032	甲府市中央1-11-31	055(227)2419
長野県金融広報委員会	〒380-0936	長野市岡田178-8	026(227)1296
新潟県金融広報委員会	〒951-8622	新潟市中央区寄居町344	025(223)8414
富山県金融広報委員会	〒930-0046	富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471
石川県金融広報委員会	〒920-8678	金沢市香林坊2-3-28	076(223)9519
福井県金融広報委員会	〒910-8532	福井市順化1-1-1	0776(22)4495
岐阜県金融広報委員会	〒500-8570	岐阜市薮田南2-1-1	058(213)9257
静岡県金融広報委員会	〒420-8720	静岡市葵区金座町26-1	054(273)4112
愛知県金融広報委員会	〒460-8501	名古屋市中区三の丸3-1-2	052(954)6166
三重県金融広報委員会	〒514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎3階	059(246)9002
滋賀県金融広報委員会	〒520-8577	大津市京町4-1-1	077(528)3412
京都府金融広報委員会	〒604-0924	京都市中京区河原町通二条下ル 一之船入町535	075(212)5151
大阪府金融広報委員会	〒530-8660	大阪市北区中之島2-1-45	06(6206)7748
兵庫県金融広報委員会	〒650-0034	神戸市中央区京町81	078(334)1129
奈良県金融広報委員会	〒630-8213	奈良市登大路町10-1	0742(27)5454
和歌山県金融広報委員会	〒640-8585	和歌山市小松原通1-1	073(441)2342
鳥取県金融広報委員会	〒680-8570	鳥取市東町1-271	0857(26)7160
島根県金融広報委員会	〒690-8553	松江市母衣町55-3	0852(32)1509
岡山県金融広報委員会	〒700-8707	岡山市北区丸の内1-6-1	086(227)5128
広島県金融広報委員会	〒730-0011	広島市中区基町8-17	082(227)4268
山口県金融広報委員会	〒753-8501	山口市滝町1-1	083(933)2608
徳島県金融広報委員会	〒770-8570	徳島市万代町1-1	088(621)2258
香川県金融広報委員会	〒760-0023	高松市寿町2-1-6	087(825)1104
愛媛県金融広報委員会	〒790-0003	松山市三番町4-10-2	089(933)6308
高知県金融広報委員会	〒780-0870	高知市本町3-3-43	088(822)0114
福岡県金融広報委員会	〒810-0001	福岡市中央区天神4-2-1	092(725)5518
佐賀県金融広報委員会	〒840-0815	佐賀市天神三丁目2-11 アバンセ3階	0952(25)7059
長崎県金融広報委員会	〒850-8645	長崎市炉粕町32	095(820)6112
熊本県金融広報委員会	〒862-8570	熊本市水前寺6-18-1	096(383)2323
大分県金融広報委員会	〒870-0023	大分市長浜町2-13-20	097(533)9116
宮崎県金融広報委員会	〒880-0805	宮崎市橋通東4-3-5	0985(23)6241
鹿児島県金融広報委員会	〒890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1	099(286)2544
沖縄県金融広報委員会	〒900-8570	那覇市泉崎1-2-2	098(866)2187

くらし塾 きんゆう塾

Vol.9

平成21年7月発行

●編集・発行
金融広報中央委員会

●編集協力
廣告社株式会社

◎金融広報中央委員会 禁無断転載

編集 後記

今号から、新しいコーナー「経済のしくみ ゼロから知ってみよう!」や、新しい連載エッセイ「くらしの中の金融経済学」を始めて、金融や経済のしくみに関する話を、わかりやすく取り上げてみました。いかがでしょうか? こんなテーマを取り上げて欲しいといった、みなさまからのご意見やおたよりもお待ちしています。

* 本誌は全国の金融広報委員会等でお配りしています。個人の方の定期購読はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。

* なお、既刊号全号をPDFファイル形式で「知るばると」ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

<http://www.shiruporuto.jp/about/kurashijuku/>

知るばるとミュージアム

金融広報中央委員会 貯金箱の歴史 ①

【新幹線型貯金箱】

2008年

【車型貯金箱】

2006年



日本が初代王者に輝いた第1回ワールド・ベースボール・クラシック。日本中がその歓喜に沸いたこの年、車型の貯金箱が登場しました。貯金箱は矢口家のキャラクターが描かれていて、イベント等で参加者が自由に色を塗つたり、組み立てることができます。また、貯金の目標額を自分が書き込むという目的意識を持つもらう貯金箱です。その2年後には新しいバリエーションとして新幹線型も登場しました。

※本誌P.16~17の「知るばると最前線」掲載の金融教育フェスティバルの各会場にて、今年も貯金箱作りを体験していただけます

知るぽるとホームページの楽しい親子向けコンテンツです！

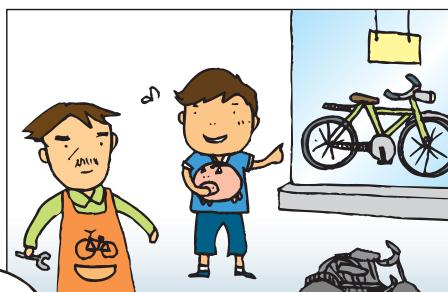
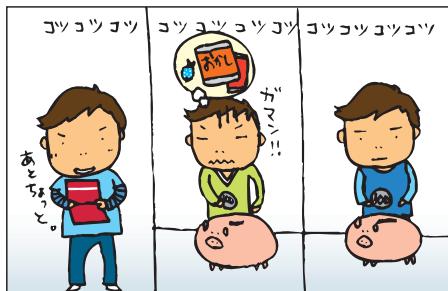
おかねね



自転車旅行!?



夏休みに
自転車旅行したい!!
けど、お金が
足りないなあ…。



自転車買ひの上
全部使つやつて
旅行代なくなつやつたん
だつて…。



小学生を対象とした教材で、ご家庭で保護者と一緒に楽しくお金の知識を学べます。
68 テーマについて、4コママンガが子ども向けページ、大人向け解説ページがあります。
親子と一緒に、クイズに挑戦したり、ワークをやってみませんか？

<http://www.shiruporuto.jp/teach/katei/okanenone/>

知るぽると <http://www.shiruporuto.jp/>

●「知るぽると」は金融広報中央委員会の愛称です。金融の情報が集まる「港」であり、分かりやすい金融の知識への身近な「入り口」です。